

防災意識の高揚

～ 防災は日頃の備えと心がけ ～

[警備課]

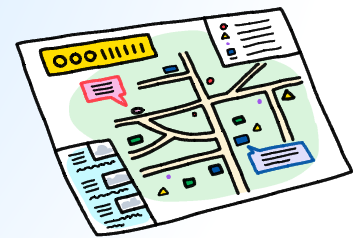
6月からは集中豪雨や台風による浸水、土砂災害が発生しやすい「出水期」となります。防災気象情報を活用し、大雨や台風に備えましょう。

また、6月12日は「みやぎ県民防災の日」です。県民一人一人が防災の備えや意識を改めて見つめ直す日とされています。

災害は、いつ起きるか分かりません。今後も起こりうる災害に対し、日頃の備えと心がけで、大切な命を守りましょう。

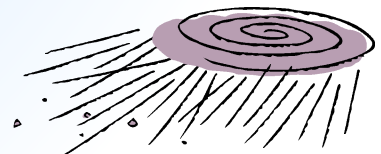
日頃からハザードマップで危険箇所をチェック！

- ハザードマップは、過去に発生した災害の被害状況をもとに、大規模自然災害における被害発生状況を予測したものです。
- ハザードマップで危険性のある地域をあらかじめ知っておくことで、早めに避難行動をとったり、危険を回避して移動したりすることができます。



避難場所などの事前確認を！

- いざ災害が起きた時にあわてず避難するためにも、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。
- 日頃から、家族で災害時の安否確認の方法や集合場所を話し合うのも有効です。



避難の準備を！

- 電気、ガス、水道等のライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料等を非常時用のリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

